

**第511回 9月26日開催
出席委員（50音順・敬称略）**

荒巻 裕	大村 英昭
木下 明美	國定 浩一
黒田 勇	櫻井 美幸
東野 博昭	藤原 健

◆「ネット番組について」

毎日放送の第511回番組審議会は9月26日大阪市北区の本社で開かれ、JNN系列の全国ネット番組について意見交換しました。

委員の主な意見

- * 昼の時間帯のニュースはワイドショーと融合しており、ワイドショー的なコード（基準、手法）がニュースに侵入してきている。タレントのコメントなのか、事件についての客観的な報道なのか。ニュース報道とワイドショーは、はっきり分けてほしい。
- * オウムのテープ事件の後、TBSは視聴率がとれそうなワイドショーから一転して「はなまるマーケット」という生活情報番組を続けている。「Eの路線で行く」というポリシーが成功して、和気あいあい、ほっこりした良い番組だ。
- * 新聞の大阪本社版テレビ欄の「NEWS 23」の番組紹介は2行程度。もっとくわしく紹介してほしい。
- * 「アッコにおまかせ!」はすごく東京ローカル感のある番組。もっと全国ネット感のあるものに。

- * 「NEWS 23」は信頼できる番組だ。多事争論」にしても、自分の主観を言いつつ、ジャーナリズムの姿勢を貫く悲壮な決意が感じられる。ほかのチャンネルはもうそれがない。

- * TBSの亀田選手ボクシング世界戦中継は19時半に始めて、いつ試合が始まるかを言わずにだらだらと引っ張った。番組作りに品がない。

- * ドラマは若い人向けだけでなく、大人の鑑賞に堪えられるものを。「まんが日本昔ばなし」が終了したのは残念。何らかの形でぜひ放送を。

- * 亀田戦は、期待して見ていたが、番組を作る時に思い入れが激しすぎるとよくないと痛感した。1人のヒーローを作るということは、スポーツの世界だけではなく、政治だともっと危険になるが。

◆ 報告事項

平成18年度の日本民間放送連盟賞で、毎日放送がラジオ報道番組最優秀賞1本、テレビエンターテインメント優秀賞1本を受賞したこと、またTBSの「白インゲン豆問題」などについて、広報室長が報告しました。

◆ テレビ・ラジオの10月編成について

テレビ、ラジオの10月編成の概要、特徴について、編成局長とラジオ局長がそれぞれ報告しました